



こんにちは ひぐち英明 です

323号 2017年9月17日 連絡先：日本共産党左京地区委員会 Tel761-6341
左京生活相談所 Tel781-6622

ホームページ：

修学院駅付近の2カ所 横断歩道のデコボコ改修



白川北山交差点（左）と東大路北山交差点の横断歩道を補修

叡電修学院西側の交差点の横断歩道と、少し東に行った白川通りの交差点の横断歩道が、いずれもデコボコしていたので危険との相談がありました。左京土木事務所にそれぞれ対応していただきました。



左京の共産党府市会議員で区役所へ申し入れ

市民の要望を聞き、それに応える方向で検討をするべき」との要望書を、市長と左京区長に提出する。同時に、議会でもこの立場

京都市が、旧左京保健所跡地（百万遍交差点上がる西側）の売却

を検討していることが判明しました。早速、左京の共産党府市会議員で、「市民の財産である保健所跡地を勝手に売却することをやめ、市民、特に左京の住民の要望を聞き、それに

旧左京保健所跡地活用に関して申し入れ 住民の要望に沿った活用を

での追及を行いました。

求められているのは市民の要望に沿った活用

そもそも、市有地を民間事業者に提供するという方針は、国が財源の確保と企業の利益確保のために、強力に押し進めているもので、京都市はその国の方針を率先して進めています。

財政が厳しいからと小学校を次々と廃止・統合した結果、市内にはたくさん学校跡地が存在しています。しかし、それらの跡地は今でも地域の会合やお

長年の運動実る

入学準備金の事前支給

京都市が就学援助制度の入学準備金の支給時期について、従来の入学後から入学前に改めることを発表しました。

これは、長年にわたる関係者の運動と、共産党の繰り返しの議会での追及の成果です。子どもへの貧困対策が大きな課題となっており、一歩前進させることができました。

9月議会に補正予算が計上される予定です。

写真トピックス



←京都2区共産党後援会のピアパーティでちさかの2区国委員長が挨拶



岩倉で敬老乗車証を守ろうと学習会

↑3千人が集まった円山演説会

ひぐち英明.com ホッと・コム

最近長男（高校2年生）が驚いたことをご紹介します。

フィンランドの学校の先生が日本の学校の授業を見学するといつテレビ番組を見たそうです。日本の学校のマラソン大会の授業を見たフィンランドの先生が、「なぜ子どもに順位を付けるのか」と疑問に思ったことが、日本の先生は「子どもの励みになる」という内容の返答をしました。するとフィンランドの先生は、「順位が上がったら何が楽しいのか」「体力の向上や、体を動かすことの楽しさを感じる」とが大事なのではないかと聞いたこと。このコメントに長男は大変共感したようです。長男も普段の生活の中でいろいろと感じることがあったと思われ。

日本は国連の「子どもの権利委員会」から、過度の競争教育を改めるよう、繰り返し繰り返し勧告を受けています。それが「いじめ、精神的障害、不登校・登校拒否、中退および自殺」につながることを懸念する、とまで指摘されています。

この過度の競争の教育が子どもだけでなく、大人になってももたない影響を及ぼしているように思っています。競争を意識するあまり、助け合ったり、支えあったりする力が抑え込まれているのではないのでしょうか。教育のあり方を変える必要を感じます。